

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	英語2	
科目基礎情報					
開設学科	電子・電気科	コース名	電子工学コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	English Primer <Revised Edition> 大学生の英語入門<改訂新版>				
担当教員情報					
担当教員	和泉 周子		実務経験の有無・職種	有.複数の大学で英語の授業	
学習目的					
高校までに修得した内容を復習するとともに、英語の文法を中心に長文読解などを行い、テクノロジー分野の英語表現力及び大学編入試験に対応した総合的な英語力の養成を目指します。					
到達目標					
英語の文法を中心に長文読解などを学習し、大学の一般教養の英語授業と同等の英語力を身に着けることを目標とします。					
教育方法等					
授業概要	文法の学習を中心に、多種多様な演習問題に取り組むことを通して、四技能(リスニング・スピーキング・ライティング・リーディング)の力を総合的に伸ばします。				
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。途中退出は目的を明らかにし事前に許可を得ること。授業時間内の飲食は禁止とする。担当教員の許可が無い限り、携帯電話やスマホの使用を禁止する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験	100%	入試などと同様に試験のみで成績を決定する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス、英語1の復習		ガイダンス・英語1の復習		
2回	接続詞（1）		等位接続詞、時を表す接続詞、理由・条件等を表す接続詞		
3回	不定詞（1）、動名詞（1）		不定詞の名詞的用法、不定詞の形容詞的用法と副詞的用法、動詞の目的語となる動名詞		
4回	受動体		能動態と受動態、受動体の否定文と疑問文、注意すべき受動体		
5回	完了形		現在完了<have＋過去分詞>、過去完了<had＋過去分詞>		
6回	接続詞（2） 時制の一致を含む		接続詞thatの用法、時制の一致、so～that構文等		
7回	各種疑問文		不可疑問文（be動詞、助動詞）、不可疑問文（一般動詞）、間接疑問文		
8回	不定詞（2）		動詞＋人＋to～の文、疑問詞＋to動詞の原型、too…to～などの構文		
9回	ITの特別用法		天候・距離・明暗などを表すit、時刻、月日、季節などを表すit、形式主語のit		
10回	分詞、動名詞（2）		現在分詞の用法、過去分詞の用法、主語・補語・前置詞の目的語になる動名詞		
11回	関係代名詞		主格の関係代名詞、所有格の関係代名詞、目的格の関係代名詞		
12回	仮定法		仮定法過去（現在の事実の仮定）、法過去完了（過去の事実の仮定）、その他の仮定法		
13回	まとめ（1）		授業の前半部分の復習		
14回	まとめ（2）		授業の後半部分の復習		
15回	期末試験		期末試験		